

鍼灸治療による免疫力活性化の効果

鍼施術をすることにより、病原菌やウイルスを破壊したり記憶したりする、**NK細胞**や**T細胞**の活動を促進することが報告されています。

この事から、鍼施術をすることにより病原菌やウイルスを排除し、次に同じ病気に感染しても対応が早くなる可能性があります。

灸施術をすることにより、**マクロファージ**が活性化する事が確認されています。

マクロファージには、体に入って来た異物を取り込んで殺菌する働きがあります。

鍼灸の免疫系に対する作用機序

★鍼をすると？

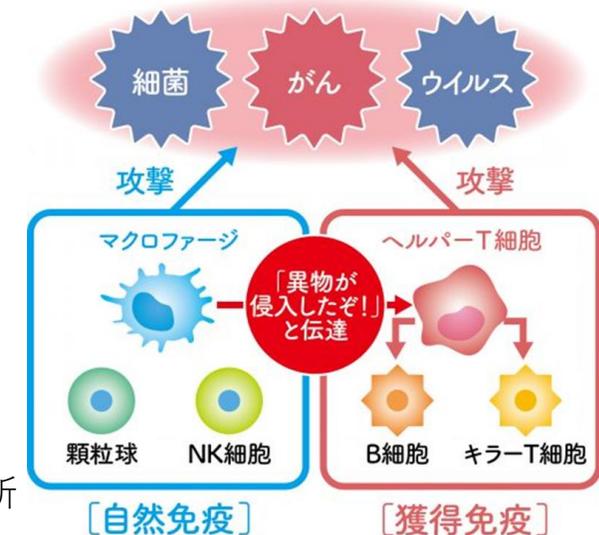
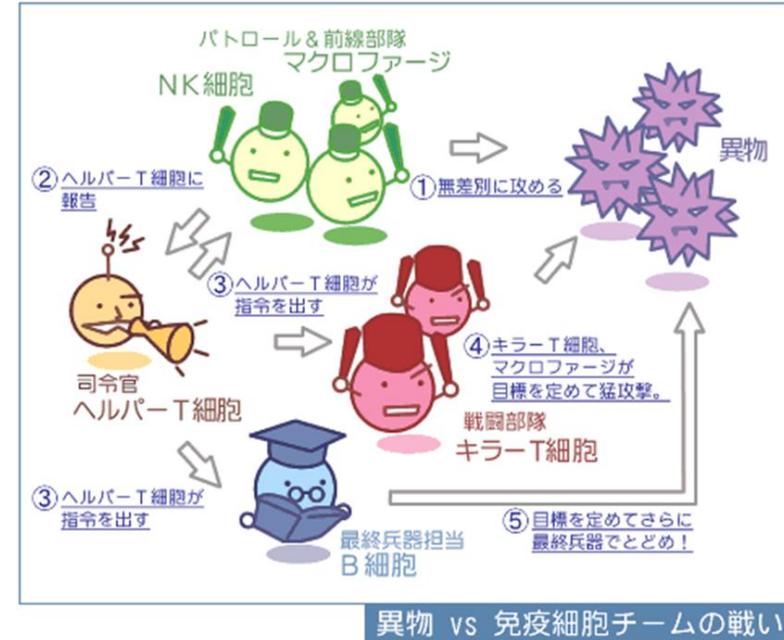
a. **NK(ナチュラルキラー)細胞**の活性化
→ウイルス感染した細胞を破壊してくれます。

b. **キラーT細胞**の活性化
→ウイルス情報を記憶

同じウイルスに感染した時の初期対応が早くなり、
二回目以降に感染した場合の病状が悪化しにくくなります。(感染症予防)

★お灸をすると？

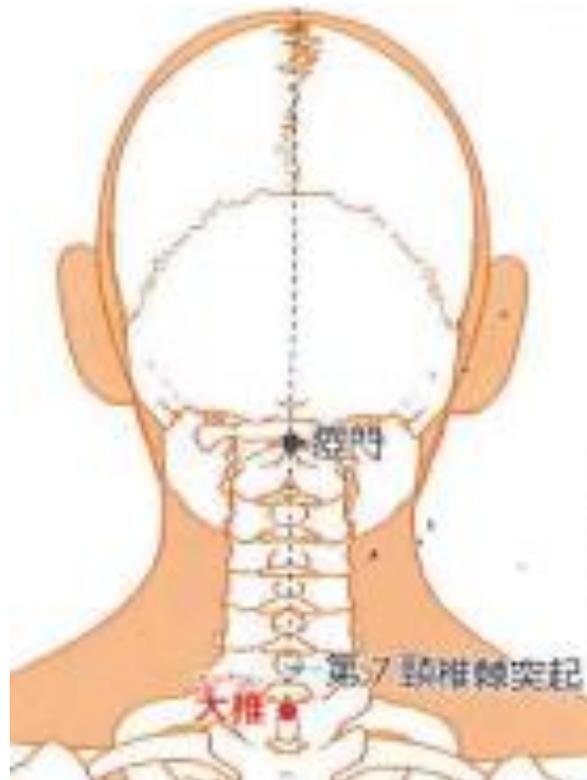
c. **マクロファージ**が施術直後と5日後に活性化
→細菌やウイルスを食べてくれます(殺菌作用)



免疫力向上につながる経穴 その1

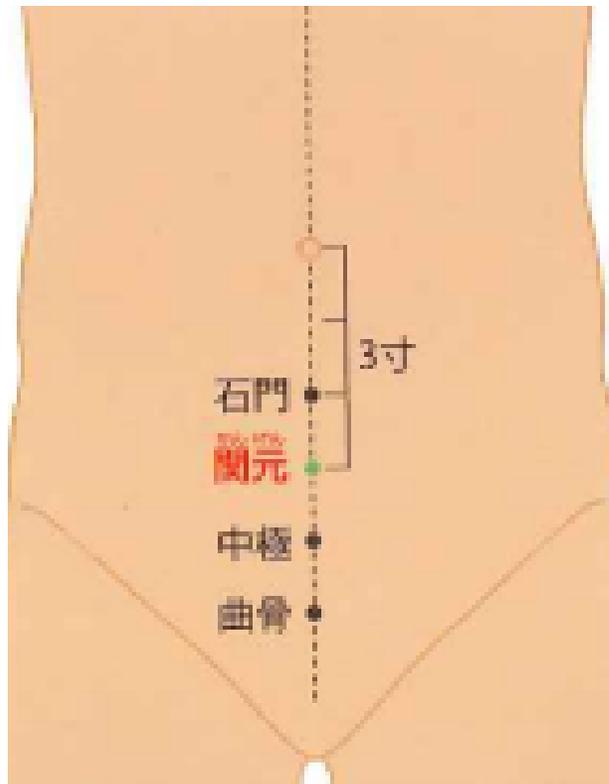
★大椎

: 後頸部、後正中線上、第7頸椎棘突起下方の陥凹部に取る。
手足三陽と督脈との交会穴。「諸虚劳損」を治療する作用あり。



免疫力向上につながる経穴 その2

- ★**関元** : 下腹部、前正中線上、臍中央の下3寸に取る。
 足三陰経、任脈の交会穴。「諸虚劳損」を治療する作用がある。



免疫力向上につながる経穴 その3

★合谷

:手の甲、第2中手骨中点の橈側取る。
補気の要穴。



免疫力向上につながる経穴 その4

★足三里 : 下腿前面、犢鼻と解溪を結び線上で、犢鼻の下方3寸に取る。
補氣の要穴。

